

平成 24 年 11 月 22 日

戸田市

情報セキュリティ総括責任者 様

株式会社 JMC リスクソリューションズ



情報セキュリティ 監査実施報告書

情報セキュリティ監査実施報告書は、平成 24 年度に実施した戸田市情報セキュリティ監査支援業務委託の業務内容のうち情報セキュリティ内部監査（以下、「内部監査」という。）の実施結果を報告するものである。

株式会社 JMC リスクソリューションズは、平成 24 年 10 月 15 日から平成 24 年 10 月 22 日までの期間において 23 所属を対象に実施された内部監査に立会い、被監査部門及び内部監査員に対し助言を行った。その結果を下記のとおり報告する。

記

1 内部監査の総評

戸田市では、平成 17 年度から内部監査を開始し今年度で 8 年目を迎える。情報セキュリティ対策の取組みを全庁的に浸透させるため、3 年で全ての所属を一巡しており、今年度は 3 順目の 2 年目に当たる。

平成 24 年度の内部監査は、情報セキュリティ対策の可視化を図る目的で、対策レベルの推移を把握するための成熟度判定を採用した。その結果として、内部監査被監査部門の現状の対策レベルと市全体の対策レベルが数値で測定可能となり、来年度以降の監査結果と比較できる効果が期待できる。

また、従前の課題であった、何をどのレベルまで実施すれば良いのか、という内部監査被監査部門の疑問に対し、合格とする対策レベルが明確になる事で、今後の改善を推進する効果も併せて期待できる。

2 対策レベルの結果について

次頁に示す内部監査判定基準に基づく全体の対策レベル平均は、3.01 であった。よって、合格水準である 3.00 を達成した。

成熟度レベル判定導入の初年度であるにも関わらず、合格水準を達成したことは評価できる。背景としては、内部監査被監査部門への事前説明会の開催によって監査項目に対する理解度が向上したことも要因として考えられる。しかしながら、日常の取り組みが伴わなければ、合格水準を超えるのも困難であることから、情報セキュリティに対する職員の高い関心があることも伺えた。

「内部監査の判定基準」

評価	成熟度判定	分類基準
適合 「○」	レベル4 (Good Point)	レベル3の状態が継続的に続けられており、積極的な改善活動がなされている。
	レベル3	情報セキュリティポリシー等の基準を満たしており、標準的な対策が実践されている。
不適合 「×」	レベル2	情報セキュリティポリシー等の基準に対し、属人的な対策であるため、改善の余地がある。
	レベル1	情報セキュリティポリシー等の基準に対し、場当たり的な対策であるため、改善必要である。
	レベル0	情報セキュリティポリシー等の基準が適用されていない。又は認識されていない。

3 今後の取り組みについて

次年度以降も継続して対策レベルの値を測定することによって、情報セキュリティ対策レベルの年度比が可視化される。一般的に情報セキュリティ対策は、レベルの維持及び向上が求められるが、情報セキュリティリスクへの投資対効果を念頭に、対策レベルの最適化が次の課題となる。

また、今回の新たな取り組みによって、内部監査員及び被監査部門より、市全体のレベルアップに向けた具体的な改善案が多く立案された。それらを確実に実施していくことで、更なる情報セキュリティ対策の向上が期待できる。

以上